



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社共和コーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6570 URL <https://www.kyowa-corp.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮本 和彦
問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名)戸田 慎也 (TEL) 026(227)1301
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,228	20.6	167	496.9	182	545.5	126	—
2023年3月期第1四半期	2,676	—	28	—	28	—	3	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 144百万円(7,120.1%) 2023年3月期第1四半期 1百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 21.27	円 銭 21.20
2023年3月期第1四半期	0.61	0.61

(注) 2022年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 12,490	百万円 3,495	% 28.0
2023年3月期	13,281	3,404	25.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,495百万円 2023年3月期 3,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 8.50	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 17.50
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		8.50	—	9.00	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,722	12.0	308	△24.6	302	△20.7	181	△14.4	30.47
通期	13,625	9.5	735	2.6	721	1.4	442	2.3	74.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	6,080,130株	2023年3月期	6,080,130株
2024年3月期1Q	127,317株	2023年3月期	126,917株
2024年3月期1Q	5,953,110株	2023年3月期1Q	5,952,031株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力事業でありますアミューズメント施設運営事業では、前期から引き続き景品ゲームジャンルが好調を維持しております。新型コロナウイルス感染症の5類移行も追い風となって、ご来店いただくお客様も前年同期と比較して増加しており、店舗はご家族連れのお客様等で賑わいをみせております。

コスト面におきましては、エネルギーコスト高騰の影響を受けておりますが、それを上回る売上高の伸長がコスト増を吸収し、当第1四半期連結累計期間は売上高を始め、営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益全てで前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,228,662千円（前年同期比20.6%増）、営業利益は167,529千円（同6.0倍）、経常利益は182,836千円（同6.5倍）、親会社株主に帰属する四半期純利益は126,618千円（同34.8倍）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① アミューズメント施設運営事業

アミューズメント施設運営事業におきましては、「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客に取り組んでおります。

また、アミューズメント業界全体における景品ゲーム人気は今なお継続しており、引き続き景品ゲーム機の増台やバラエティ感溢れる景品の充実に注力しております。

さらに、人気Youtuberとコラボした動画配信や、アピナ公式アプリを活用した情報発信等にも積極的に取り組み、新たなお客様層の取り込みを意識した来店促進施策を継続して実施しております。

店舗数につきましては、4月に群馬県で2店舗目となる「アピナ吉岡店」を出店し、当第1四半期連結累計期間末での総店舗数は60店舗となりました。「アピナ吉岡店」は、様々なアスレチックが設置されたキッズスペースを併設しており、開店当初から多くのご家族連れにご利用いただいております。

以上の結果、アミューズメント施設運営事業における売上高は2,927,174千円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益(営業利益)は197,529千円（同5.0%増）となりました。

② アミューズメント機器販売事業

アミューズメント機器販売事業におきましては、アミューズメント業界全般で景品ゲームが好調なこともあり、前期に引き続いて景品ゲーム機及び景品の需要が増加しております。景品販売においては、ぬいぐるみやフィギュア、小型家電等、多岐にわたるジャンルが堅調に推移し、さらにスクイーズを使用したオリジナル景品等の販売促進にも積極的に取り組んでおります。

以上の結果、売上高は105,540千円（前年同期比131.1%増）、セグメント利益(営業利益)は67,024千円（同148.5%増）となりました。

③ その他事業

その他事業とは、主に各種媒体を利用した広告代理店業や当社が所有する不動産の賃貸業、並びに子会社である株式会社ブルームの商品販売であります。広告代理店業では、新たな取り扱い商品の拡大に注力し、様々なコンテンツの提案営業を展開しております。ブルームの商品販売につきましては、主に海外及びECサイトでの物販が堅調に推移しております。

以上の結果、売上高は195,947千円（前年同期比277.2%増）、セグメント利益(営業利益)は66,155千円（前年同期はセグメント損失30,175千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間における資産合計は、前連結会計年度末と比較して790,796千円減少し、12,490,807千円となりました。この要因は、アミューズメント機器(純額)が364,530千円増加したこと、現金及び預金が1,436,367千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間における負債合計は、前連結会計年度末と比較して881,235千円減少し、8,995,405千円となりました。この要因は、支払手形及び買掛金が585,512千円、未払金が378,561千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して90,438千円増加し、3,495,401千円となりました。この要因は利益剰余金が73,039千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,569,848	3,133,480
売掛金	654,207	677,558
有価証券	200,000	200,000
商品	619,968	125,912
貯蔵品	172,159	239,828
その他	322,940	803,213
流動資産合計	6,539,123	5,179,993
固定資産		
有形固定資産		
アミューズメント機器 (純額)	2,576,167	2,940,698
建物及び構築物 (純額)	1,290,748	1,368,341
工具、器具及び備品 (純額)	209,459	243,094
土地	857,977	857,977
その他 (純額)	53,907	51,488
有形固定資産合計	4,988,259	5,461,600
無形固定資産		
その他	45,382	42,637
無形固定資産合計	45,382	42,637
投資その他の資産		
投資有価証券	141,843	166,864
繰延税金資産	44,391	53,788
敷金及び保証金	1,326,115	1,368,444
その他	211,890	232,880
貸倒引当金	△15,402	△15,402
投資その他の資産合計	1,708,838	1,806,575
固定資産合計	6,742,480	7,310,813
資産合計	13,281,603	12,490,807

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,028	1,128,516
1年内返済予定の長期借入金	1,816,648	1,840,048
未払金	1,040,830	662,268
未払法人税等	231,520	82,624
賞与引当金	87,458	134,737
資産除去債務	—	21,932
その他	598,522	847,864
流動負債合計	5,489,007	4,717,992
固定負債		
長期借入金	3,821,076	3,730,464
資産除去債務	563,267	546,298
その他	3,290	650
固定負債合計	4,387,633	4,277,412
負債合計	9,876,641	8,995,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,709	709,709
資本剰余金	504,832	504,832
利益剰余金	2,192,127	2,265,166
自己株式	△45,925	△45,925
株主資本合計	3,360,743	3,433,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,218	61,618
その他の包括利益累計額合計	44,218	61,618
純資産合計	3,404,962	3,495,401
負債純資産合計	13,281,603	12,490,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,676,473	3,228,662
売上原価	1,221,384	1,494,685
売上総利益	1,455,088	1,733,976
販売費及び一般管理費	1,427,023	1,566,447
営業利益	28,065	167,529
営業外収益		
受取利息	300	241
受取配当金	1,725	1,388
太陽光売電収入	1,765	2,101
受取保険金	—	11,443
その他	3,872	8,225
営業外収益合計	7,663	23,399
営業外費用		
支払利息	7,091	6,077
その他	313	2,014
営業外費用合計	7,404	8,092
経常利益	28,324	182,836
特別利益		
固定資産売却益	—	545
特別利益合計	—	545
特別損失		
出資金評価損	9,392	—
特別損失合計	9,392	—
税金等調整前四半期純利益	18,932	183,381
法人税、住民税及び事業税	32,551	73,781
法人税等調整額	△17,261	△17,018
法人税等合計	15,290	56,763
四半期純利益	3,641	126,618
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,641	126,618

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,641	126,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,647	17,399
その他の包括利益合計	△1,647	17,399
四半期包括利益	1,994	144,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,994	144,017
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	23,539	—	23,539	—	23,539	—	23,539
東北	151,532	—	151,532	—	151,532	—	151,532
関東	788,148	45,671	833,820	29,165	862,985	—	862,985
甲信越	770,504	—	770,504	19,885	790,389	—	790,389
北陸	193,392	—	193,392	—	193,392	—	193,392
東海	504,731	—	504,731	—	504,731	—	504,731
近畿	129,708	—	129,708	—	129,708	—	129,708
その他(注4)	17,300	—	17,300	—	17,300	—	17,300
顧客との契約から生 じる収益	2,578,858	45,671	2,624,530	49,050	2,673,581	—	2,673,581
その他の収益	—	—	—	2,892	2,892	—	2,892
外部顧客への売上高	2,578,858	45,671	2,624,530	51,942	2,676,473	—	2,676,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	398	398	△398	—
計	2,578,858	45,671	2,624,530	52,340	2,676,871	△398	2,676,473
セグメント利益 又は損失(△)	188,194	26,975	215,169	△30,175	184,994	△156,929	28,065

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗の自販機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	27,002	—	27,002	—	27,002	—	27,002
東北	183,154	—	183,154	—	183,154	—	183,154
関東	891,552	105,540	997,093	164,725	1,161,818	—	1,161,818
甲信越	826,877	—	826,877	28,717	855,595	—	855,595
北陸	194,129	—	194,129	—	194,129	—	194,129
東海	563,376	—	563,376	—	563,376	—	563,376
近畿	151,448	—	151,448	—	151,448	—	151,448
中国	71,327	—	71,327	—	71,327	—	71,327
その他(注4)	18,304	—	18,304	—	18,304	—	18,304
顧客との契約から生 じる収益	2,927,174	105,540	3,032,715	193,443	3,226,158	—	3,226,158
その他の収益	—	—	—	2,504	2,504	—	2,504
外部顧客への売上高	2,927,174	105,540	3,032,715	195,947	3,228,662	—	3,228,662
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	2,193	2,193	△2,193	—
計	2,927,174	105,540	3,032,715	198,140	3,230,855	△2,193	3,228,662
セグメント利益	197,529	67,024	264,554	66,155	330,709	△163,180	167,529

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗の自販機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。